



2018年2月5日

「千葉・武蔵野アライアンス1号ファンド」による第1号の投資実行について
～「千葉・武蔵野アライアンス」提携施策～

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）と武蔵野銀行（頭取 加藤 喜久雄）は、2018年1月29日（月）、富士山の銘水株式会社（代表取締役社長 粟井 英朗）に対し、「千葉・武蔵野アライアンス1号ファンド」第1号となる投資を実行しました。

本ファンドは、ちばぎんキャピタル株式会社（取締役社長 佐々木 英憲）および株式会社ぶぎんキャピタル（取締役社長 渡邊 稔）が共同で運営し、事業承継ニーズのある両行のお客さまを広く投資対象としています。

投資先の富士山の銘水株式会社は、「^フ^レ^シ^ャ^スPRECIIOUS」のブランド名で、富士山の天然水を高機能なサーバーとセットで販売する宅配事業を主力としています。採水から製造・販売までを一貫して行うほか、徹底した品質管理により健康志向のお客さまの支持を集め、順調に事業を拡大しています。また、事業をつうじた地域貢献・社会貢献活動にも積極的に取り組んでいます。

両行は同社に対し、これまでもシンジケートローンの組成やグループのリース会社を活用した金融支援を行ってまいりましたが、この度のファンド投資をつうじて、同社が掲げる地域との共存や次世代につながる永続的な事業の発展といったビジョンの実現をサポートしてまいります。

投資先と本ファンドによる投資の概要は下記のとおりです。

記

【投資先概要】

企 業 名	富士山の銘水株式会社（代表取締役社長 粟井 英朗）
本 社 所 在 地	山梨県富士吉田市上吉田 4961 番地 1
主 な 事 業 内 容	富士山の水資源を活用したウォーターサーバー・ミネラルウォーター事業

【投資概要】

フ ァ ン ド 名	千葉・武蔵野アライアンス1号投資事業有限責任組合
実 行 日	2018年1月29日（月）
投 資 額	120 百万円

以 上

【千葉・武蔵野アライアンス1号ファンドの概要】

名 称	千葉・武蔵野アライアンス1号投資事業有限責任組合
ファンド総額	3,000百万円
設 立 日	2017年10月5日(木)
有限責任組合員 (出資約束額)	株式会社千葉銀行 (1,470百万円) 株式会社武蔵野銀行 (1,470百万円)
無限責任組合員 (出資約束額)	ちばぎんキャピタル株式会社 (30百万円) 株式会社ぶぎんキャピタル (30百万円)
存 続 期 間	10年間(最長3年間の延長可能)

【イメージ図】

